

ゼロカーボンシティよなごアクションプラン (概要版)

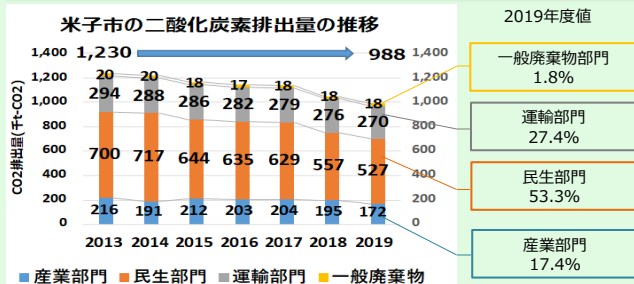
1 計画の基本的事項

- 本計画は、米子市から排出されるCO₂を削減し、市民・事業者・市の各主体が協働して「脱炭素社会の実現」に向けた取組を総合的かつ計画的に推進していくことを目的としています。
- 米子市の環境行政の基本的事項を定めた「第2次米子市環境基本計画」の基本目標を踏まえて、最上位の行政計画である「米子市まちづくりビジョン」との整合や、本市の事務事業におけるCO₂排出量の削減をめざす「ゼロカーボン米子市役所アクションプラン」との連携を図りながら、脱炭素社会を実現するために、本市の施策と取組を定めるものです。
- 削減対象の温室効果ガスはCO₂を対象とします。

- 本計画は、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、地方公共団体が定める地方公共団体実行計画（区域施策編）です。
- 計画期間は2023（令和5）年度から2030（令和12）年度までの8年間です。
- 基準年度は、2013（平成25）年度とします。

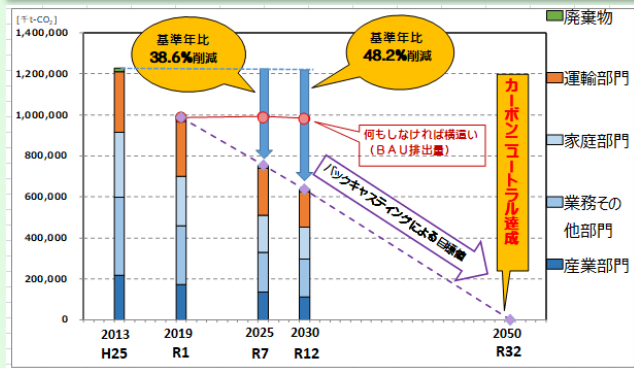
平成 25年	...	令和 元年	...	令和 3年	令和 4年	令和 5年	...	令和 7年	...	令和 12年
2013 年	...	2019 年	...	2021 年	2022年	2023年	...	2025年	...	2030年
基準年度	...	現行年度 ※2	策定年度	→ 中間年度 →		→ 目標年度 →		
						→ 計画期間 →				

2 CO₂排出量の状況



- 米子市域のCO₂排出量は、最新の2019年度で988千t-CO₂であり、基準年度である2013年度の1,230千t-CO₂と比較して19.6%減少しています。
- 2019年度のCO₂排出量を部門別に見ると、米子市では民生部門が53.3%と半数以上を占めており、次いで運輸部門が27.4%、産業部門が17.4%、廃棄物部門が1.8%となっています。

3 CO₂排出量の削減目標



- 2050（令和32）年度に米子市域からのCO₂排出量がゼロとなるカーボンニュートラルを達成するために、左表のとおりバックキャストにより、中間年度と目標年度における削減目標を設定しました。

削減目標	
2025（令和7）年度 （中間年度）	2013（平成25）年度比で 38%以上削減
2030（令和12）年度 （目標年度）	2013（平成25）年度比で 48%以上削減

4 具体的な取組の体系

- 本計画の削減目標を達成するため、市民・事業者・市の三者が基本方針に則り、具体的な取組を実施します。（以下、基本方針と具体的な取組例）

基本方針	具体的な取組例
1 再生可能エネルギーの導入推進	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギーシステムの導入と普及促進 ・避難所のBCP機能の強化 ・地域に導入可能な再生エネの検討 ・再生エネの取組による地域経済の活性化
2 省エネルギー化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ型住宅（ZEB・ZEH）の導入と普及 ・省エネ製品やEMSの普及促進 ・CO₂排出量の可視化 ・省エネ行動実践によるCO₂排出量の削減 ・市の事務事業における省エネ行動の率先 ・ホームページや広報等を活用した情報発信
3 循環型社会の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・食品ロスの削減 ・プラスチックごみ削減に効果的な製品の選択 ・家庭ごみの減量化とごみの資源化 ・バイオマス含有のごみ袋の導入と普及促進 ・環境にやさしい製品の率先購入
4 地域環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関の積極的な利用 ・まちなかを車中心から歩行者中心への転換 ・エコドライブの推進 ・次世代自動車の普及促進 ・市内の緑化推進 ・環境保全、自然体験活動への積極的な参加
5 環境教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・環境学習会等による環境保全への意識向上 ・広報よなご、ホームページ等による情報発信
6 気候変動適応策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の避難場所や経路の確認 ・気候変動への適応策の情報収集、周知・啓発 ・熱中症予防に係る周知・啓発

5 進捗管理

- 庁内関係部局長で構成する「米子市脱炭素社会実現推進委員会」で施策の検討を行い、市役所全体で連携して取組を推進します。
- CO₂排出量の削減目標の達成状況について、PDCAサイクルによる評価を行い、対策・施策の見直しや追加等を適宜行います。